

健やかな成長を祈って

七五三のお参り／鷹巣神社で

11月15日は七五三の祝。男の子は3歳と5歳、女の子は3歳と7歳の節目の年に幸福と健康を願って祝います。市内の各神社でも、子どもたちが家族とともに正装で参拝する姿が見られました。この日鷹巣神社にお参りしたのは芳賀光希くん、羽寿ちゃん兄妹（手前側）と石田華野ちゃん。正座でのお払いの時間は子どもたちには少し長く感じたかもしれません。



広報 [No.17]

きたあきた



[1日.16日 月2回発行]

2005年

命の大切さを伝える「はるかかのひまわり」

～阪神淡路大震災で被災した加藤いつかさんの講演会から～



10年前の1995年に起きた阪神淡路大震災で被災し、震災を通じて命の大切さを伝える活動を行っている加藤いつかさんの講演会が11月中旬、鷹巣小学校と鷹巣西小学校で行われ、児童、父兄らが加藤さんの語る被災体験とその後の前向きな取り組みなどに耳を傾けました。このうち、11月13日(日)に鷹巣小学校で行われた講演のようすを、紹介します。



世界中の被災地に植えられて
いる「はるかかのひまわり」

講演会は、地域住民に授業など日頃の学校活動を紹介する「みんなの登校日」に合わせて開催されたもので、同校PTA（北林文正会長）の主催。同校の3年生から6年生までの児童のほか、参観した父兄や地域の皆さんおよそ300人が聴講しました。

「はるかかのひまわり」は、震災で亡く



講師の加藤いつかさん。神戸市在住の26歳。15歳のとき阪神淡路大震災で被災。妹のはるかさんと家を失った。現在は、「1・17希望の灯り」というボランティアグループで被災体験を通じて命の大切さを伝えていく活動をしている。主な著書に「はるかかのひまわり（ふきのとう書房）」他。

なつた加藤さんの妹・はるかさんの名前が付けられたひまわりの名称。震災後、はるかさんにちなむこのひまわりの種が増やされ、命の大切さを伝え、また災害被災者などを元気づけるために、震災被害を受けた神戸市内、ニユーヨークの同時多発テロの現場、また津波被害を受けたタイなど世界中の被災地などで植えられています。昨年从今年にかけて、テレビなどでも紹介されましたので、ご存知の方も多いかも知れません。

この日講演を聴いた鷹巣小学校の児童たちにも、加藤さんからたくさんの種が贈られました。

妹の遺体に付き添い、暮らしていた震災直後の生活

加藤さんは、地震が起きたときのようすを淡々と話し始めました。「激しい揺れで家が倒壊し、2階から階下に降りようとする」と階段がない。1階に寝ているはずの家族に声をかけても返事がなく、近所の人たちの協力で数時間かけてようやく埋もれていた父母を助け出したが、家具の下敷きになっていた妹のはるかはすでに息がなかった。「遺体の安置場所になった体育館で1週間ほど暮らし、妹の遺体にずっと付き添っていた。しばらくして、大きなトラックが体育館に横付けされたが、それは棺おけを組み立てるためのもの

で、出来上がった棺おけに、収容されていた遺体が入られ、次々と運ばれていった」と当時の生々しい話を、児童たちは神妙な面持ちで聞いていました。

倒壊した自宅の跡地に咲いていたはるかさんのひまわり

震災から1年がたち、加藤さん一家は避難所からマンションに移り住みましたが、救出でもお世話になった近所の方が、倒壊した加藤さんの家のあった場所にたくさんひまわりが咲いているのを見つめます。

「鳥や動物を飼っていた近所の家から、鳥のエサにしていたひまわりの種がその場所に散らばったのかもしれない」と加藤さんは話していましたが、この近所の方はひまわりを、はるかさんの生まれ変わりのように思い、被災者を元気づけようと空き地に種をまきます。増えたひまわりは、いつしか「はるか

のひまわり」と呼ばれるようになって市内に広く植えられ、その後世界中に輪が広がった、この話に児童や父兄らも感銘を受けていたようでした。

妹の死によってひきこもるようになった自分を克服

しかし加藤さんはその頃のことを、「妹の死を思うととてもつらく、通学途中の沿道に咲いているひまわりを見るのもいやでした」と、ひきこもるようになった当時の自分を語ります。しかしその後、「ある活動家に会ったことなどをきっかけとして『1・17希望の灯り』というボランティア団体に所属し、はるかかのひまわりの種まきに参加するようになった」と話していました。

「はるかかのひまわり」が咲いたら、その絵を書いて送って

加藤さんは途中で子どもたちに「地震が起きた時、非常用のリュックには何を入れますか」と問いかけます。水や食料、携帯電話や家族の写真、などと児童たちが答える用品などをボードに書きとめ、それぞれについて、非常時を想定した使い方などについてアドバイスしていました。

また、「ひまわりの活動で一番強く印象に残っていることはなんですか」との児童の質問に加藤さんは、「何も言わずにもくもくと10年間もひまわりを育ててくれた近所の人かな」と答え、児童らにも「植えたひまわりが大きく

なつたら、ぜひその絵を書いて送ってね」と依頼し、「はるかかのひまわり」の輪が秋田でも広がることを期待していました。

講演後、児童を代表して花束を贈呈した中嶋日那子さん（6年）は、「お話を聞いて命の大切さなどを知りました。いただいたひまわりの種は大切に育てます。これからも活動をがんばってください」と、加藤さんに感謝の言葉を述べていました。

いざというときに備えて避難場所や持ち出し品の確認を

北秋田市でもこれまで何度も大きな災害に見舞われています。昭和47年に



▲贈られた「はるかかのひまわり」の種



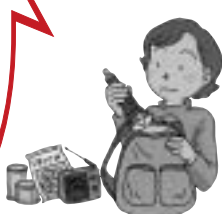
▲実際に災害が起きた時の備えについて児童に問いかける加藤さん



▲講演を真剣に聞く鷹巣小学校の児童たち

危険は突然襲ってきます！

日ごろから、災害が起きたときのために、避難場所の確認と、非常品の持出しの用意をしましょう



4・5ページに各地区で指定されている避難場所と、非常持ち出し品の例などを記載しています。

阿仁地区

阿仁合小学校
阿仁中学校
大阿仁小学校
阿仁公民館根子分館
中村地区コミュニティセンター
阿仁公民館荒瀬分館
阿仁公民館大阿仁分館
阿仁体育館
阿仁林業研修センター
阿仁合保育所
大阿仁保育所
湯口内自治集会所
新町児童館

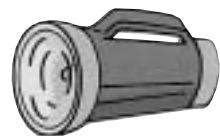
下新町児童館
上新町児童館
畑町児童館
萱草児童館
伏影児童館
幸屋渡児童館
幸屋児童館
比立内児童館
長畑児童館
小倉児童館
阿仁公民館伏影分館
阿仁公民館三枚分館
阿仁公民館吉田分館

阿仁山村開発センター
阿仁農村環境改善センター
阿仁農業者健康管理施設
阿仁ふるさと文化センター
保健福祉センター
小様児童館
小淵児童館
吉田児童館
畑町東裏児童館
根子児童館
笑内児童館
戸島内地区特産品生産施設
打当自治集会所

●非常持出品

懐中電灯

できれば1人にひとつ用意。予備の電池と電球も忘れずに



携帯ラジオ

小型で軽く、AMとFMの両方を聞けるものを用意。



非常食・水

カンパンや缶詰など、火を通さずに食べられるものを。水はペットボトルが便利。乳幼児がいる場合には粉ミルクなどにも忘れずに。



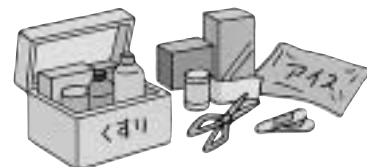
貴重品

現金、預貯金通帳、印鑑、健康保険証、住民票のコピーなど。



救急医療品

キズ薬、ばんそうこう、解熱剤、かぜ薬、胃腸薬、目薬など。常備薬など



その他

ヘルメット（防災ずきん）、上着、下着、タオル、軍手、紙の食器、ライター（マッチ）、缶切り、ろうそく、ナイフ、ビニール袋、ティッシュ、ビニールシート、生理用品、乳児用品など



●わが家の防災メモ ※緊急時に備えメモしておきましょう

■避難場所

避難場所	家族が離ればなれになったときの集合場所

■緊急連絡先

連絡先	電話	連絡先	電話

避難場所に指定されている施設の一覧です。万が一の場合は最寄の施設に避難してください。家族が離ればなれにならないように日頃から避難場所を示し合わせておきましょう。

鷹巣地区

今泉生活改善センター
七座健康増進センター
坊沢公民館
西小学校
鷹巣中学校
緑ヶ丘担い手センター
岩谷林業センター
綴子基幹集落センター
綴子児童館
綴子小学校
糠沢自治会館
サテライトステーション綴子
北健康増進センター
田中総合センター

栄生活改善センター
サテライトステーションさかえ
東小学校
市文化会館
みちのく子ども風土記館
広域交流センター
中央公民館
保健センター
中央公民館分館
地域福祉センター
鷹巣児童館
鷹巣小学校
鷹巣体育館

鷹巣南中学校
沢口林業センター
中央小学校
老人憩いの家青葉荘
小ヶ田生活改善センター
七日市基幹集落センター
南小学校
葛黒林業センター
竜森小学校
竜森地区コミュニティセンター
明利又生活改善センター
上舟木生活改善センター

合川地区

大野台ハイランドハウス
合川農村勤労福祉センター
美栄集会施設
金沢公民館
こいこいパーク
弥栄児童館
合川平和公園
梅栄児童館
県立北欧の杜公園

増沢集会施設
増沢農村公園
合川北小学校
合川北保育園
木戸石児童館
木戸石集落ことぶき荘
水辺環境公園
八幡岱集会施設
八幡平農村公園
松ヶ丘児童館
合川多目的グラウンド
川井公民館

川井運動ひろば

合川公民館
老人憩いの家ことぶき荘
合川高等学校（※）
〃グラウンド（※）
合川球場（※）
下杉集会施設
農村運動広場
旧合川東保育園
合川東小学校

上杉農村公園
道城児童館
羽根山農村公園
羽根山活性化施設
合川中学校（※）
〃グラウンド（※）
合川体育館（※）
農村環境改善センター
勤労者福祉研修施設
旧合川西保育園

合川西小学校
旧合川西保育園
福田獅子舞伝承館
福田農村公園
東根田多目的集会施設
東根田農村公園
西根田生活改善センター
西根田農村公園
大内沢児童館
三里担い手センター
摩当活性化施設
摩当農村公園
三木田多目的集会施設
旧合川南保育園
合川学童研修センター
翠雲公園
鎌沢児童館
鎌沢農村公園
鎌沢生活改善センター
雪田多目的集会施設
雪田農村公園

※印は合川地区全地区住民が対象

森吉地区

米内沢小学校
森吉コミュニティセンター
米内沢保育園
森吉構造改善センター
森吉総合スポーツセンター
米内沢高等学校
アグリハウス
支郷児童館
向本城児童館
大沢会館

本城地域コミュニティセンター
浦田小学校
浦田児童館
森吉中学校
桂瀬多目的集会所
桂瀬児童館
前田体育館
前田基幹集落センター
前田保育園（現在建設中）
神成児童館

コンベンションホール四季美館
五味堀地域コミュニティセンター
大岱児童館
新屋布コミュニティセンター
クウィンス森吉
前田駅前自治会館
根森田地域コミュニティセンター
根森田自治会館

受章おめでとうございます

に多大な貢献をされました。山間高冷地・豪雪地域において、基幹産業である農林業の振興に加え、生活環境や教育環境の整備に力を注ぎ、生活基盤の確立と活性化のため献身的に活躍されました。また、教育民生委員長、総務財政委員長、副議長、議長などの要職を歴任し、円滑で活力ある議会運営に努め、その重責を全うされています。



佐藤時幹氏
(幸屋・81歳)

昭和26年大阿仁村議会議員に初当選以来、13期52年にわたり、大阿仁村、阿仁町の発展・振興

旭日小綬章

平成17年秋の叙勲・褒章受章者が発表され、北秋田市からは、地方自治功労で元阿仁町議会議員の佐藤時幹氏が旭日小綬章、元合川町議会議員の小野義夫氏が旭日双光章を受賞。消防功労で元森吉町消防団副団長の高橋邦男氏、元鷹巣阿仁広域市町村圏組合消防本部消防指令長の近藤整市氏が瑞宝単光章を受賞しました。また、自衛隊協力功労により自衛官募集相談員で県自衛隊退職者雇用協議会副会長の坂本圀義氏が藍綬褒章に輝き、5氏が長年にわたる功績が認められ、栄誉を受けられました。

るまでの49年間にわたり、消防活動に尽力されました。地域住民の生命と財産を守るため、自らの研鑽を重ねるほか、いち早く防火活動が行えるよう、消防器具の整備点検はもとより、防火水利の確保等の活動を実践されました。不屈な精神と、長年にわたる経験により、冷静沈着に物事を判断し、住民からの信頼も厚く、防火体制の普及を図ってこられました。



高橋邦男氏
(鍛冶町・70歳)

昭和29年11月に旧前田村消防団員を任命され、平成15年12月に旧森吉町消防団副団長で引退す

瑞宝単光章

年にわたり在職し、町政発展に尽力されました。特に平成4年4月から平成8年3月までは産業建設常任委員長、平成11年12月から平成16年3月までは総務財政常任委員長を務め、議会の円滑な運営に尽力する等、高邁な政治姿勢と信念をもって、町の産業振興、住民の福祉向上、健全財政の維持に多大な貢献をされています。



小野義夫氏
(木戸石・77歳)

昭和47年、地域住民の熱意に押されて合川町議会議員に当選以来、平成16年3月まで8期32

旭日双光章

の情報を集め、提供され、これまでの入隊者は百数十人にのびります。隊友会秋田県支部連合会副会長を経て、現在は本県と青森県津軽地区の自衛隊退職者雇用協議会の役員を務められています。ご自身の事業では、平成12年に介護サービス事業部を設立され、現在は訪問介護やグループホームなどのバンドーケアポート㈱の代表としてご活躍されています。



坂本圀義氏
(三木田・70歳)

自衛隊と地元首長の任命による自衛官募集相談員を務め、30年にわたります。

藍綬褒章

され、同消防指令長として退職されるまでの36年間にわたり数多くの現場で指揮を執るなど人命と財産を守る消火活動に尽力されました。昭和58年の日本海中部地震の発生により水難救助隊員を要請し、その後も現場活動をとおり、当本部の隊編成の必要性を感じ、強力に要望し、平成4年には水難救助隊の発足に至り、初代隊長を務められました。



近藤整市氏
(横町・65歳)

昭和40年4月に消防団員となり、昭和48年5月に鷹巣阿仁広域市町村圏組合の消防士に任命

瑞宝単光章

市営施設の「指定管理者」を募集します

公の施設の管理を民間事業者を含む各種団体等に委ねることが出来る「指定管理者制度」については、広報の11月1日号でお知らせしましたが、このたび市では、次の3施設について指定管理者を募集することにしましたのでお知らせいたします。

1. 施設の名称

名 称	所 在 地	設置の目的
湯ノ岱温泉	小森字湯ノ岱67	住民の健康と福祉の増進を図り、一般観光客の利用に供する。
阿仁異人館	阿仁銀山下字新町	郷土の歴史、文化の認識を深め教育文化の発展に資する。併せて、観光拠点施設としての役割を担う。
郷土文化保存伝承館	41-22	

※「阿仁異人館」と「郷土文化保存伝承館」は2施設セットが管理の条件となります。

2. 3施設の指定期間

平成18年4月1日から21年3月31日まで（3カ年）

3. 申請に必要な資格等

秋田県内に主たる事務所を有する法人、その他の団体

4. 申請の手続き

(1) 申請書類の交付～平成18年1月5日（木）までに産業部商工観光課（北秋田市宮前町4-15 電話62-6639）にて希望者に交付しますので、おいください。

※郵送の交付（送料負担）も行いますので、ご希望の方はお申出ください。

(2) 申請書の提出期限～平成18年1月5日（木）までに、産業部商工観光課へ提出してください。

5. 施設説明会の開催

次により各施設にて実施しますので、ご希望の方は、開催日前日までに産業部商工観光課までお知らせください。

■湯ノ岱温泉～平成17年12月6日（火）午後1時30分から

■阿仁異人館・郷土文化保存伝承館～平成17年12月7日（水）午後1時30分から

6. 指定管理者の選定等

(1) 候補者の選定～市の条例に基づく選考審査を経て、指定管理者の候補者を決めます。

(2) 上記の「候補者」を市議会の議決でもって「指定管理者」に指定します。

7. お問い合わせ

産業部商工観光課 ☎62-6639

市長日誌

11/15

1日（火）あきた立地セミナーin名古屋に出席
3日（木）北秋田市営プール地鎮祭に出席
6日（日）東京ふるさと森吉会第19回総会・懇親会に出席
8日（火）国土緑化推進機構による第59回全国植樹祭会場の視察へ対応
9日（水）観光エージェントとの懇談に出席
10日（木）秋田内陸線再生支援協議会に出席
統合病院に係る説明会（米内沢病院職員）に出席
11日（金）鷹巣医師団定例医談会に出席
12日（土）鷹巣中央児童館竣工式に出席
鷹巣中央児童館竣工記念・鷹巣中央小学校創立130周年記念合同祝賀会に出席
13日（日）第26回助け合い婦人芸能祭に出席
14日（月）平成17年第6回北秋田市議会臨時会に出席
15日（火）第1回北秋田市都市計画審議会に出席し、委員へ委嘱状を交付
森吉山スキー場にかかる陳情のためコクド㈱東北総支配人を訪問



コーラスの楽しさが伝わった多彩な合唱祭

コール・もりよし（近藤雪美代表）主催の第19回もりよし合唱祭が11月13日、森吉コミュニティセンターで開催されました。出演団体は、主催者をはじめ、八郎潟町女声コーラス、はまべのうたキッズ、浜辺の歌音楽館少年少女合唱団、MMC、大館フラウエンコール、女声合唱団ら・それいゆの市内外7団体が日ごろの成果を披露しました。オープニングは「浜辺の歌」の全員合唱、その後、歌謡曲やクラシック、唱歌など多彩な曲目を美しいハーモニーで奏で、フィナーレは「秋田県民歌（成田為三作曲）」を全員で歌い上げました。各団体の潤いのある歌声が会場に響き渡るたびに詰め掛けた約250人の聴衆から惜しみない拍手が贈られました。

心地よいハーモニが会場を包む 第19回もりよし合唱祭



千歯こぎを体験する子どもたち

昔の農機具で脱穀作業に挑戦

まるとび学園収穫祭

長期山村留学「まるとび学園」の収穫祭が11月5日、学童研修センターで行われ、学園で育てた米や野菜などの収穫を喜び合い、自然の恵みに感謝しました。まるとび学園は、旧合川町で平成5年より継続している山村留学制度で、1年間受け入れ農家と山村留学センターを交互に生活し、今年度は4人の小学生が親元を離れ、山村留学生活を送っています。収穫祭では、小松玉麻果さんが「待ちに待った収穫祭です。みなさんも一緒に楽しんでください」とあいさつ。「千歯こぎ」や「足ふみ脱穀機」「唐箕（とうみ）」など昔の農機具を使い、先人の知恵を体験しました。



各団体の代表が勢ぞろいする中で口上を述べる中嶋会長

北秋田市鷹巣婦人団体連絡協議会（中嶋喜代会長）主催による婦人芸能祭が11月13日、文化会館で開催され、満場の観衆の中、婦人会などによる多彩な出し物が発表されました。芸能祭は「ふるさと踊りと餅こまつり」や中央公園へのあじさいの植樹と並ぶ同協議会の三大事業の一つで、鷹巣町婦人団体連絡協議会として発足以来26年にわたって続いているものです。この日は、有志によるフラダンス「月の夜は」でオープニングを飾り、続いて各団体の出し物が次々に演じられ、婦人会関係者や一般の入場者など、訪れた人々が踊りやコーラス、寸劇などで一日を楽しみました。

熱気あふれる女性パワーが結集 多彩な出し物発表「婦人芸能祭」



地域に開かれた川づくりに反映させようと開催されたフォーラム

国土交通省東北地方整備局森吉山ダム工事事務所などが主催する「北秋田21フォーラム」が11月17日、文化会館を会場に約600人が参加して開催されました。パネルディスカッションでは「地域連携における米代川への期待」をテーマに清水浩志郎秋田大学名誉教授をコーディネーターに迎え、様々な立場から8人のパネリストにより川とのかかわり方を探りました。地元行政の立場から市長は「市民はダム完成による治水、利水、観光整備等を非常に期待しています。アイディアもたくさん寄せられていて、調整していく時期にきています」と具体策に取り組み姿勢を示しました。

強く美しい街づくりのきっかけに 市誕生記念「北秋田21フォーラム」



鷹巣中央小学校の隣接地に建設された鷹巣中央児童館

子育て支援施設が完成

「鷹巣中央児童館」竣工

このほど新築・完成した「鷹巣中央児童館」の竣工式が11月12日、脇神字高村岱の同施設で行われました。建設地は、鷹巣中央小学校の隣接地で敷地面積は1348・75㎡。木造平屋建て344・48㎡で事業費は6794万9700円。屋内は、遊戯室、集会所兼地域交流室（和室）、児童クラブ室、図書室兼創作室、ホール、給湯室、シャワー室などからなっています。また、身障者用トイレや玄関のスロープなどが設けられ、バリアフリーにも配慮されています。これまで、中央小学校の空き教室を利用して行われていた「放課後児童クラブ」の活動の場としても利用されます。



旧沢口小学校坊山分校の思い出を語る元教諭の三澤昭彦さん

「続・在りし日の学校を偲ぶ」と題した「史談会」が11月12日、中央公民館で開催され、廃校になった鷹巣地区の小学校の話題に地域の歴史に関心を持つ参加者が耳を傾けました。昨年に続き、廃校になった小学校の思い出を当時学校に勤務、通学していた方が話題提供者となり、沢口小学校坊山分校、綴子小学校糠沢分校、綴子小学校岩谷分校について地域とともにあった学校の思い出を語りました。沢口小学校坊山分校に勤務していた三澤昭彦さんは「演劇研究会の皆さんが学校へ公演に来てくれましたが、馬車も通れず、リヤカーに道具を積んで押しながら来てくれました」などと、交通事情も大変な時代であったことをしみじみと語っていました。

続・在りし日の学校を偲ぶ 鷹巣地方史研究会主催「史談会」



チームワークが重要な、ながなわとび大会

**跳んで跳んで、連続169回
ながなわとび大会（合川地区）**

北秋田市ながなわとび大会（合川地区体育指導委員会主催）が11月4日、合川体育館で開催され、9チームが出場し、記録に挑戦しました。

大会は、長さ10mの縄を2人が回し、10人が跳んでその回数を競います。試技は3回、そのうち、回数の多い2回の合計で順位が決められます。競技では、どのチームも息をピッタリ合わせ、多くの回数を跳ぶと、家族や観客からたくさんのお声援があがっていました。

結果は、上杉体協Aが3回目の試技で逆転となる169回を跳び、合計234回で優勝。2位は川井イケメンズの229回、3位は駅前Aチームの86回でした。



一味違う阿仁の特産品が飛びように売れた直売コーナー

**阿仁の特産品はいかが
マタギの里秋まつり**

マタギの里秋まつり実行委員会（柴田誠会長）主催による「第3回マタギの里秋まつり」が10月23日、「道の駅あに」を会場に開催されました。雨天にもかかわらず市内外から多くの人が訪れ、秋の味覚などを満喫しました。道の駅施設内には、農家の皆さんが丹精こめて作った農林産物が展示され、参観者は品質の高い力作を熱心に見入っていました。

直売コーナーでは、特産品の乾燥ゼンマイ、山ウドウ、リンゴ、取れたてのキノコや加工品の販売、食事コーナーでは、くま鍋やだまつ汁、みそ付けタンポなどが販売され、阿仁ならではの特産品に大好評をいただきました。

**ふるさとへの思いを馳せる
第19回東京ふるさと森吉会総会**

北秋田市となって初の東京ふるさと森吉会（松岡利男会長）の第19回総会が11月6日、東京のアルカディア市ヶ谷で開催されました。総会に先立って行われた懇談会では「合併して森吉町はなくなったが、今後も旧町ごとのふるさと会を存続させたい」との意見に、市長は「存続した上で、新たに北秋田市としての会を組織しては」と提案されました。

続いて行われた総会・交流会には、首都圏に住む会員約160人が参加し、なつかしいふるさとのお話やお互いの近況報告をしながら、親睦を深めました。また、おやき、いぶりがっこ、きりたんぼなどのふるさとの特産品も販売され、好評を博しました。



最後に出席者全員で「ふるさと」を合唱し、来年の再会を約束

**『昔話や民話』を聞いてください
「読み聞かせ」ボランティア活動**

阿仁地区「話しっこの会（伴朝子会長）」会員10人が地域の福祉施設や保育園、小学校などに「昔話や民話」の読み聞かせのボランティア活動を行っています。

この会は、本好き、語り好きな人たちの集まりで、毎月第2火曜日に公民館で例会を開き、滑舌練習や、お互いに本の読み聞かせをするなど、研修にも力を入れています。

「お年寄りは読み聞かせが始まると昔を思い出して耳を傾けてくれます。保育園児や小学生は真剣な表情で物語の中にとけ込み、期待の眼差しが強く伝わってきます。そんなときはやり甲斐を感じます」と、活動の感想を語ってくれました。



昔話や民話をとおして交流する「話しっこの会」の活動



審査会でCM製作の様子を紹介するスタッフ

**北秋田市のCMが放送されます
あきたふるさと手作りCM大賞2005**

AAB秋田朝日放送が主催している「あきたふるさと手作りCM大賞2005」の審査会・授賞式が11月16日、秋田市の秋田テルサで行われ、北秋田市もCM製作に関わったスタッフらが審査会に臨みました。

このコンテストは、応募した市町村が観光名所や物産の紹介、ふるさとへの思いなどをビデオで自由に企画・編集し、30秒のCMとして「わがまち」をPRするものです。

市では、屋外ロケを中心に撮影を行い、観光の見所などをコミカルに紹介しています。この模様は、12月11日、午後6時58分から1時間番組として秋田朝日放送で放送されます。



新生北秋田市の発展に願いを込めた東京鷹巣会

**懐かしい出会い、ふるさとの味
第18回東京鷹巣会総会**

首都圏在住の旧鷹巣町出身者でつくる東京鷹巣会（菊地靖孝会長）の第18回総会と懇親会が10月30日、東京・九段のホテルグランドパレスで開催され、会員約150人が出席し、ふるさと談義に花を咲かせました。

今回は「懐かしい出会い・語り合い」として新しい発見をテーマに開かれ、菊地会長が「新生北秋田市の限らない発展と、併せて合併前の森吉、合川、阿仁各地区の発展を祈念します」とあいさつ。懇親会では、ふるさとのお話を味わいながら、再会を喜び、アクションには鷹巣町商工会女性部による踊りが披露されると、会員も踊りの輪に加わり、会場は和やかな雰囲気になりました。

「食」を核とした文化の交流をご紹介します

日本語教室講座交流会

日本式のお弁当づくりを学ぶ

市内各地区の日本語教室に通う方々を対象に交流会（料理講習会）が、11月13日（日）、市中央公民館で開かれ、受講生20人がお弁当作りに取り組みました。

この交流会は、日常生活に必要な調理に関する知識と市内各地区の日本語教室受講生間の交流を深めるため、市の栄養士を講師として、栄養指導を含め、お弁当作りを楽しみながら学んでもらおうと開催されたものです。



◀各地区の日本語教室に通う方々が参加した交流会



◀栄養バランスのとれたお弁当の詰め方も学びました



◀鶏の解体では、生き物と食材のつながりを学びました



◀生地伸ばしやそば切りにも挑戦。うまく切れたかな

地産地消スローフード

鷹巣子ども会育成連絡協議会

北秋田市鷹巣子ども会育成連絡協議会主催の「地産地消スローフード～中屋敷の伝統そばと新たな魅力のヤマノイモ創作料理～」が11月19日（土）、市中央公民館で開かれました。

この行事は、ふるさとの素晴らしい伝統食文化を次世代に残すとともに、家族の健康と食卓の喜びを地元の食材をふんだんに使った郷土料理から学ぶことを目的として開催されたもので、親子26人が参加しました。

メニューは3品。1品目が、中屋敷集落に古く伝わり、呉汁（ごじり）と呼ばれる、大豆と水と一緒に砕いた汁をつなぎにして、そば粉をこね上げる中屋敷そば。2品目は、中屋敷そばをカルタ型に切りそろえたカルタそばと、すり下ろしたヤマノイモ等を鍋に落として作る創作料理「中屋敷そばのカルタ鍋」。

ヤマノイモは、鷹巣東小学校区の方の畑をお借りし、収穫したものを使いました。そして3品目は、上新粉にヤマノイモをつなぎに加えた生地で作る「じょうよ饅頭」でした。

参加した児童は、保護者とともに力のいるそば打ち作業や、粘りのあるヤマノイモを使った料理作りを楽しみ、地元の食文化に触れていました。

学びの広場

- 公民館活動
- 生涯学習
- 文化振興
- 学校
- スポーツ

地域で学び、活動する
皆さんを応援します

北秋田市
教育委員会

現在の地域の現状を例にとり、これからの地域づくりのためには何が必要なのか、新市「北秋田市」の地域づくりへの貴重なアドバイスをいただき、今後の地域活動に大変参考になりました。また、ユーモアを交えた先生のお話に会場も大いに沸き、好評の講演となりました。

10月25日、中央公民館主催の「平成17年度北秋田市中央公民館生き生きセミナー」を開催しました。当日、会場には町内会、老人クラブ、公民館講座受講生など総勢170名の参加者が集まって、講師の先生である岩手大学教育学部助教授新妻二男氏が「育てよう 地域のちから」と題して、熱く皆さんに語りかけていただきました。

今後の地域づくりに向けて

北秋田市中央公民館生き生きセミナー



▲老人クラブ、講座受講生など170人が参加して開催された「生き生きセミナー」

生き活き中高年講座

前田公民館移動研修

当講座は市内外の文化・自然を見学し、中高年の心の豊かさを求めることを目的に開かれ、9月21日、能代市文化会館で行われていた「県立近代美術館移動展」に58人の会員が参加しておこなわれました。

館内に飾られた小野田直武の「不忍池図」、平福百穂の「朝露」、下村観山の「三保富士」等の素晴らしい作品を鑑賞し、芸術の秋にふさわしいものでした。

午後には、松山の多宝院・浄明寺を見学・参拝しました。内容の濃い、実りの多い研修となり、参加者からは「大変勉強になった」という声が聞かれました。



▲能代市松山の「多宝院・浄明寺」などを見学

紅葉の森吉山麓を堪能

沢口公民館移動講座

10月9日、前日の雨もすっかり上がり、抜けるような青空の下、野生鳥獣センターでバスから降りて、胸ときめかせながら桃洞の滝に向かいました。

4. 2 kmの道すがら上を仰ぎ見ると樹齢数百年のブナの木が覆い被さってくる、数百年の風雪に耐えて、なお力強くそびえ立っている姿は自然の偉大さ、大切さを我々人間に教えているようです。

ノロ川の景観をめ度ながら桃洞の滝に到着。前日の雨で増水した滝の流れに一同感嘆の声を発しました。紅葉には一寸早かったのですが、宝石のように散らばる黄や赤が緑とよくマッチし、趣のある風情でそ

れぞれカメラに収めたり、脳裏に刻み込んだりして森吉の自然を満喫してきました。



◀奥森吉・ノロ川の雄大な自然を満喫した沢口公民館移動講座

お知らせ

肺炎球菌予防接種への助成について

市では以下のとおり肺炎球菌ワクチンの接種に公費助成しています。

このワクチンは、1回の接種で、感染する機会の多い肺炎球菌のほとんどに対し有効的な免疫ができますが、肺炎のすべてを予防できるわけではなく、免疫持続期間は約5年でその後徐々に低下します。また、生涯に1回しか接種できません。

接種を希望される方は、医療機関に置いてある啓発資料を読み、かかりつけの医師とご相談の上、接種を受けられることをお勧めいたします。

●対象者 ①市に住所を有する、接種日において満65歳以上の方

②60歳以上65歳未満で、心・肺・腎機能等に身体障害者1級程度の障害を有する方

●実施期間 12月31日まで

●助成金額 1人 3,000円

●自己負担額 医療機関によって料金が異なるため、予防接種料金より助成金額を差し引いたものが、自己負担額となります。（生活保護受給者は料金が無料）

●申込方法 直接市内の実施医療機関へ申し込んでください。

予防接種（ポリオ）

●日時 12月15日（木）

受付 13：00～13：30

●場所 北秋田市保健センター

●持参 母子健康手帳、予診票

◎お問い合わせ

北秋田市保健センター ☎62-6666

健康

◎お問い合わせ

北秋田市保健センター ☎62-6666

合川保健センター ☎78-4272

森吉保健センター ☎72-3455

阿仁保健センター ☎82-2116

母子健康手帳交付

●時間 9：00～12：00

●場所、日にち

北秋田市保健センター 5日（月）・19日（月）

合川保健センター 12日（月）・26日（月）

森吉支所 5日（月）・19日（月）

阿仁保健センター 12日（月）

健康相談

●日時 9：30～11：30

北秋田市保健センター 14日（水）

合川保健センター 21日（水）

森吉保健センター 16日（金）

阿仁保健センター 21日（水）

●内容 健康相談、血圧測定等

●持参 健康手帳

第1回生き生き健康教室

●日時 12月14日（水） 13：30～15：00

●場所 北秋田市保健センター ※テーマは変わることがあります

●内容 講演「肺炎を予防しよう～現状と予防について（仮題）～」
講師 たむら内科クリニック院長 田村豊一先生

精神保健相談・老人精神保健相談及びアルコール健康相談（要予約）

●日時 12月20日（火） 受付13：30～14：30

相談時間 14：00～16：00

●場所 鷹巣阿仁福祉環境部 2階相談室

●相談対応医師 公立米内沢総合病院
精神科科長 戸澤琢磨医師

子育てサークル

時間は10：00～11：30（キッズパークは11：40まで）
ひなたぼっこの会の15日（木）は10：00～11：00まで

サークル名	日にち	会 場	内 容
キッズ・パーク	2日	北秋田市保健センター	親子クッキング教室
	16日	〃	クリスマス会
めだか教室	1日	〃	絵本読み聞かせ会
親子ふれあい広場	1日	〃	
ひなたぼっこの会	1日	〃	自由あそび
	8日	保健・福祉センター	
	15日	阿仁合保育園	保育園開放日

スポーツ

12・3（土）・4（日）スポーツセンター杯

バスケットボール 森吉スポーツセンター

4（日）第29回大館北秋田9人制バレーボール選手権 鷹巣体育館

23（金）～27（火）インドアテニス大会

森吉スポーツセンター

手打ちそば作り講座

今年は年越しそばを自分の手で作ってみませんか？

●日 時 12月13日（火）

昼の部 10：00～12：30

夜の部 18：00～20：30

●場 所 北秋田市中央公民館 調理室

●講 師 大館市中山そばの会

●内 容 手打ちそば作りを体験します

●参加対象 どなたでも参加できます。定員各20人

●持 参 エプロン、三角巾、筆記用具 等

●材料代 1,500円

●申込期間 12月5日（月）～9日（金）

8：30～18：00 ※但し、各回とも定員20人になり次第締め切ります

◎申し込み・お問い合わせ

北秋田市中央公民館

☎62-1130

そば打ち体験講座

●日 時 12月16日（金） 10：00～12：30

●場 所 合川農村環境改善センター

●講 師 陽気な母さんの店友の会
石垣一子さん 他

●内 容 そば打ち（中山そば）、試食
持ち帰り用もあります

●定 員 15人 ※但し、定員になり次第締め切り

●持 参 エプロン、三角巾、はし 等

●材料代 1,500円

●申込期限 12月9日（金）まで

◎申し込み・お問い合わせ

合川公民館

☎78-2114

公民館

北秋田市中央公民館 ☎62-1130

【12月のロビー展】綴子公民館 洋裁講座

12・3（土）～9（金）鷹巣陶芸教室

「縄文土器野焼き展」 8:30～17:00

10（土）「トライあんぐる」

◆クリスマスツリーと正月かざり作り

9:00～12:00

13（火）手打ちそば作り講習会

①10:00～12:30 ②18:00～20:30

18（日）親子でクリスマスケーキ作り 9:30～13:00

合川公民館 ☎78-2114

【ロビー展】草木染あかね会（～19日）

12・16（金）そば打ち体験講座 10:00～12:30

森吉公民館 ☎72-3259

12・2（金）青少年育成市民会議常任委員会 13:30～
映画上映（2本立） 17:30～21:00

①NARUTO（ナルト）②タッチ

4（日）ガリ版で年賀状作り教室 9:30～12:00

5（月）そば打ち体験講座 10:00～13:00

9（金）ガリ版で年賀状作り教室 9:30～12:00

16（金）童謡サロン 14:00～15:00

17（土）手作りパン教室 9:30～12:00

阿仁公民館 ☎82-2220

12・4（日）ふるさと文化交流の集い in 阿仁

12:30～16:00

文化会館

12・4（日）鷹巣ばやし普及会定期演奏会 13:00～
前売券 1,000円 当日券 1,200円
中高生半額（小学生以下無料）

8（木）青色決算説明会（大館税務署）

①10:00～②13:30～

10（土）畠山・堀部ピアノ教室発表会 13:30～

11（日）映画「劇場版：NARUTO」「タッチ」2本立
入場料：一般 1,500円（割引1,300円）
学生 1,200円（割引1,000円）
幼小中1,000円（割引800円）

①10:00～②13:30～

17（土）おはなしでてこいスペシャル 14:00～

18（日）全日本アンサンブルコンテスト県北地区
予選北秋田大会 9:30～

23（金）杉沢ピアノ教室発表会 13:30～

25（日）杉沢ピアノ・エレクトーン教室発表会
菊池ピアノ・エレクトーン教室発表会

①10:00～②13:30～

献血日程

12月5日（月）全血

10：00～13：00 合 川 高 校

14：00～16：00 J A あ き た 北 央
（コープあいかわ前）

12月14日（水）全血

10：15～12：15 い と く 鷹 巣 南 店

13：15～14：30 ハローワークたかのす

15：00～16：15 北 秋 田 市 消 防 本 部

君のハートよ位置につけ

秋田わか杉国体

北秋田市は、バレーボール、フェンシング
山岳、アーチェリーの会場です



Information

お知らせ

お知らせ

ふるさと文化交流の集い I N 阿仁

- 日時 12月4日(日) 12:30～
- 場所 阿仁ふるさと文化センター
- 内容 根子番楽、コールつくしんぼ、健康太極拳、リズムダンスサークルなど多数出演
- その他 送迎バスがあります
- ◎お問い合わせ 文化交流の集い実行委員会 ☎82-2220

親子でクリスマスケーキ作り

- 日時 12月18日(日) 9:30～13:00
- 場所 北秋田市中央公民館 調理室
- 講師 五代儀則子さん
- 内容 ブッシュドノエル(木の薪をかたどったケーキ)他
- 対象 小学生以上の親子(祖父母も可)
- 持参 エプロン、筆記用具 等
- 材料代 1組 1,000円程度
子供1人追加につき500円増
- 申込 12月2日(金)～15日(木) 8:30～17:00
但し、定員20組になり次第締め切ります
- ◎申し込み・お問い合わせ 北秋田市中央公民館 ☎62-1130

パソコン講習会

- 日時 12月19日(月)～22日(木) 4日間
- 場所 北秋田市上杉あいターミナル
- 対象者 初心者
- 講師 北秋田地域シルバー人材センター
パソコン同好会会員
- テキスト代 1,000円(受講会場にて徴収)
- 定員 11名(原則として全日程参加できる方)
- 受付期間 12月5日(月)～8日(木)まで
定員以上となった場合は抽選
- ◎申し込み・お問い合わせ 北秋田市中央公民館 ☎62-1130

試験

平成17年度公立大学法人秋田県立大学(仮称) 職員採用試験

- 職種
・大学事務(一般)
財務会計業務(公立大学法人会計・税務等)、労務管理業務(人事労務・安全衛生等)など
- ・大学事務(専門)
キャリアカウンセリング業務(学生キャリア形成支援・進路相談等)、スクールカウンセリング業務(メンタルケア等)、司書業務のほか、一般事務等など
- 受付期限 12月6日(火)まで
- 採用予定時期 平成18年4月
- ◎申し込み・お問い合わせ 秋田県学術国際部
科学技術課 ☎018-860-1264

募集

市営住宅入居者募集

- 募集住宅(②は特定公共賃貸住宅)
①高野尻団地 北秋田市綴子字高野尻90-2
14-B15 木造平屋 2LDK
- ②上杉団地 北秋田市上杉字上屋布岱61-47
木造平屋 4LDK
- 家賃
①月額 21,000～34,800円 共益使用料 2,200円
②月額 47,000～80,000円
- 敷金 家賃の3カ月分
- 入居資格 ①収入基準を満たすこと、住宅に困窮していることが明らかなこと、公租公課を滞納していないことなど ②月額所得が20万円以上60万円1千円以下
- 申込期間 12月2日(金)～12月12日(月)まで
- ◎申し込み・お問い合わせ
①は鷹巣支所建設課 ☎62-6629
②は合川支所産業建設課 ☎78-2115

農家のみなさんへ

～農業者年金に加入しましょう～

- 農業者年金の6つのメリット
・積立方式なので、年金額が加入者や受給者の数に影響されない安定した制度です。
- ・国民年金第1号被保険者で、農業に従事する60歳未満の人は誰でも加入できます。
- ・農業経営の状況や老後設計に応じて、自分で保険料を決められます。
- ・農業者年金は生涯支給される終身年金です。
- ・認定農業者や青色申告者など、一定の要件を満たす人には保険料助成措置があります。
- ・保険料は社会保険料控除の対象となり、節税効果があります。

- ◎申し込み・お問い合わせ
北秋田市農業委員会事務局 ☎62-6609
鷹巣町農業協同組合 ☎62-3700
あきた北央農業協同組合 ☎60-4111

Information

お知らせ

電話予約による戸籍・住民票・印鑑登録証明 の発行業務を開始します

平日(月～金曜日)の執務時間内(8:30～17:15)に市役所等に来庁することができない市民へのサービス向上を図るため、12月1日から電話予約による住民票等発行を開始します。

■電話予約受付時間 月～金曜日(土曜・日曜・祭日・年末年始12月29日～1月3日を除く)

8時30分～15時まで

■予約方法 担当窓口(下記お問い合わせ先)に「必要とする証明等の名称」及び「来庁時間」等を電話で予約します。(申請する当日に電話予約してください)

■受付時間 月～金曜日(土曜・日曜・祭日・年末年始12月29日～1月3日を除く)
17時15分～19時まで

■受付方法 **予約者以外は、受付できません。**

- ・予約者が来庁して、申請書に記入後発行します。
- ・印鑑登録の場合は、本人確認させていただきますので、「運転免許証」、「パスポート」など官公署発行の写真付き身分証明書をご持参下さい。

■受付できる業務

戸籍関係 戸籍の謄本・抄本、除籍の謄本・抄本

注:それぞれの本籍地(本庁・各支所・各出張所)での申請になります。

住民基本台帳関係 住民票の写しの交付 注:広域交付は受付できません。

印鑑証明関係 印鑑登録証明書の交付、印鑑登録証の交付、再交付

注:印鑑登録証明書が必要な方は、印鑑登録証カード(手帳)を必ずご持参ください。

◎受付・お問い合わせ

- | | | | |
|-----------|----------|------------|----------|
| 北秋田市役所市民課 | ☎62-1114 | 合川支所市民生活課 | ☎78-2113 |
| 森吉支所市民生活課 | ☎72-3115 | 森吉支所前田出張所 | ☎75-2113 |
| 阿仁支所市民生活課 | ☎82-2113 | 阿仁支所大阿仁出張所 | ☎84-2111 |



皆さんの住宅に住宅用火災警報器が必要になります

建物火災による
死者の約90%が
住宅火災です

このような状況を踏まえ、消防法が改正され、全国一律に住宅用火災警報器の設置が義務付けられました。

新築住宅は平成18年6月1日から義務化されますので、この日以降に新築される住宅には設置し維持することになります。

建物火災による
死者の約60%が
お年寄りです

平成18年6月1日以前に建てられた北秋田市内の住宅は、平成23年6月1日までに設置し維持することになります。

悪質な
訪問販売などに注意

消防本部や消防署では訪問販売を行っていません。
高齢の方や一人暮らしの方を狙った訪問販売や電話勧誘が心配されます。

不正な価格、無理強い販売などを行う業者に注意が必要です。

◎お問い合わせ 北秋田市消防本部・消防署 ☎62-1119

のうごき 11月1日～15日届出分



お誕生おめでとう
ございます



お二人の前途を
祝福します

おくやみ申し上げます

松尾里咲 ^{りさ} ちゃん ^{英樹久美子} （英樹久美子）二女 太田	谷口 ^{ひとし} 仁 ^{さん} 大町	戸嶋源三郎 ^{げんざぶろう} さん（88歳）材木町
松尾有翔 ^{ゆうと} ちゃん ^{貴之明子} （貴之明子）二男 太田	佐藤香織 ^{かおり} さん 羽後町	戸嶋富子 ^{とみこ} さん（63歳）坊沢相善町
田村芽依 ^{めい} ちゃん ^{陽介和美} （陽介和美）長女 掛泥	工藤智之 ^{ともゆき} さん 綴子小田	中嶋サタ ^{さん} （93歳）脇神舟場
佐藤彪輝 ^{ひゅうが} ちゃん ^{光司恵理} （光司恵理）長男 坊沢街道町	吉川光 ^{みつこ} 子 ^{さん} 大館市	木村秀夫 ^{ひでお} さん（71歳）前野
小塚紅芭 ^{くれは} ちゃん ^{公人麻紀} （公人麻紀）二女 堂ヶ岱	成田弘司 ^{ひろし} さん 坊沢緑ヶ丘	三澤弘 ^{ひろし} さん（72歳）松葉町
佐藤義勝 ^{よしかつ} ちゃん ^{威義麻夕子} （威義麻夕子）長男 高野尻	能登久 ^{ひさこ} 子 ^{さん} 能代市	成田友一 ^{ともいち} さん（79歳）李岱
清水那月 ^{なつき} ちゃん ^{孝美智留} （孝美智留）二女 あけぼの町	櫻庭仁 ^{ひとし} さん 坊沢蟹沢	吉田トミ ^{さん} （95歳）川井
佐藤結奈 ^{ゆな} ちゃん ^{裕和亜美} （裕和亜美）長女 川井	三澤有華 ^{ゆか} さん 元町	武石武夫 ^{たけお} さん（80歳）根小屋
渡部雛子 ^{ひなこ} ちゃん ^{悦美淳子} （悦美淳子）長女 松ヶ丘	西根尚樹 ^{なおき} さん 阿仁幸屋	庄司テツ工 ^{さん} （84歳）通り町
都鳥暁士 ^{あきと} ちゃん ^{康夫有美} （康夫有美）二男 七曲	奈良真由美 ^{まゆみ} さん 米内沢	高田米治 ^{よねじ} さん（77歳）前田駅前
小杉山寛 ^{ひろし} ちゃん ^{幸雄千鶴子} （幸雄千鶴子）三男 長野岱		加藤鐵男 ^{てつお} さん（79歳）阿仁水無
木村謙介 ^{けんすけ} ちゃん ^{嘉浩良子} （嘉浩良子）二男 中道岱		

鷹巣図書館からのお知らせ

11月30日～12月7日まで蔵書点検のため休館いたします。
図書館の本の返し忘れはありませんか？
期間中の返却は、入口のブックポストをご利用ください。

夜間当番医(診療)日程表

(午後6:30～9:00)

日	曜	医 療 機 関 名	電話番号
1	木	う え だ ク リ ニ ッ ク	60－1055
2	金	奈 良 医 院	62－1146
3	土	藤 原 医 院	62－2882
4	日	佐藤外科消化器科医院	62－1420
5	月	盛 岡 外 科 医 院	62－1101
6	火	と し ま 医 院	62－1267
7	水	佐々木産婦人科医院	63－0105
8	木	近 藤 医 院	62－1155
9	金	北 秋 中 央 病 院	62－1455
10	土	津 谷 内 科	62－2261
11	日	たむら内科クリニック	63－2700
12	月	毛利整形外科クリニック	69－5300
13	火	遠 藤 ク リ ニ ッ ク	63－0515
14	水	石川耳鼻咽喉科医院	62－1400
15	木	う え だ ク リ ニ ッ ク	60－1055
16	金	佐藤外科消化器科医院	62－1420

○ 応急の診察を要する人。
○ 往診はしていません。
○ 仕事や職場の都合で夜間診療を受ける場合は、診療に

※ 応じかねます。
※ 年齢・病気の病状にかかわらず当番医に電話等でご相談ください。

税の納期限

固定資産税 第4期
国民健康保険税 第6期
12月26日まで

今月の休館日

鷹 巣 鷹 巣
市 立 図 書 館 市 立 図 書 館
森 吉 森 吉

7、14、18、21、23、28、29、30、31日
開館時間 9:00～17:00まで

上杉あいターミナル 78-9290
3、4、10、11、17、18、23、25、29、30、31日
開館時間 9:00～17:00

ひまわりの家 78-4025
5、12、19、26、31日
開館時間 8:30～19:00

Information

お知らせ

善 意

～ありがとうございました～

- 千田淳一さんより200,000円
- エヌ・ティ・ティ・ドコモ東北さんより100,000円
- どんぐりスポーツカークラブさんより30,000円
- 土農塚作兵衛さんより10,000円
- スプリングフォーさんより50,000円
- 日本民謡協会秋田鷹巣支部さんより60,000円
- 鷹巣中央小学校教育振興会さんより1,300,000円
- (株)ぎょうせいさんよりリトグラフ
- 佐藤美保子さんよりピアノ
- 佐藤清勝さんより壁掛けデザイン時計5個

飲酒運転追放強調月間

スローガン「県民の力でなくそう飲酒運転」
12月1日(木)～31日(土) 1カ月間

市では臨時職員を募集します 北秋田市保健センター保健業務補助員

- 業 務 血圧測定等健診業務補助及び保健相談指導業務補助
- 雇用期間 12月9日(予定)～平成18年3月31日
- 資 格 保健師または看護師
- 勤 務 先 北秋田市保健センター
- 住所要件 不問
- 応募方法 履歴書及び有資格書類を持参のうえ職員課まで
- 応募締切 12月6日(火) 午後5時
- ◎申し込み・お問い合わせ
北秋田市役所職員課

日給6,500円
(8時間勤務)

62-6602

募 集

平成18年度 国有林モニター募集

- 期間 12月1日(木)～28日(水)
- 内容 ・国有林に関するアンケートへの回答
・国有林に関する意見・提言などの報告
・国有林モニター会議への出席等

◎申し込み・お問い合わせ

米代東部森林管理署 ☎0186-50-6130

北秋田市の「花」「鳥」「木」 「市民歌の歌詞」を募集しています

「北秋田市」を魅力ある、みんなに親しまれる「まち」にするため、「北秋田市」のイメージにふさわしい"花"・"鳥"・"木"及び市民歌の歌詞を募集します。

- 応募期限 平成18年1月20日(金)まで

◎申し込み・お問い合わせ

総務課 ☎62-1111

障害者自立支援法説明会開催

障害者自立支援法により平成18年4月から障害者福祉サービスの利用者負担金が見直しされます。次のとおり説明会を開催しますので、障害をお持ちの方や現在障害福祉サービスを利用されている方は、最寄りの会場でご参加下さい。

月 日	会 場	時 間
12月13日(火)	阿仁支所 1階 第1会議室	各会場とも
14日(水)	合川支所 1階 第2応接室	13:30～
15日(木)	森吉支所 2階 第2会議室	15:00
16日(金)	市 役 所 3階 大会議室	

◎お問い合わせ 福祉事務所 ☎62-1113

秋田内陸縦貫鉄道ダイヤ改正 12月10日から

着地営業を展開しやすくするために、午後の普通列車を急行に格上げし、新幹線接続を確保

	鷹巣発	角館着	新幹線接続	角館発	東京着
現 行	14:28	16:55	こまち26号	17:49	21:08
改 正	14:12	16:05	こまち28号	16:42	20:08

奥羽本線上り16時の列車から接続がとれなかった阿仁合行きを接続可能としました

	JR鷹ノ巣着	内陸線 鷹巣発	行き先
現 行	16:00	15:57	阿仁合
改 正	15:58	16:01	角 館

◎お問い合わせ

秋田内陸縦貫鉄道㈱
☎82-3231

- 新幹線接続列車の見直しによる、普通列車の増発

阿仁合～比立内 1往復増発

(小中学生の通学列車の確保)

阿仁合発 15:34 比立内着 15:55

比立内発 16:01 鷹巣着 17:20

平成18年度

園児募集

保育園

公立

◆対象となるお子さんは・・・

おおむね生後2カ月から5歳までで、
両親が共働きなどの事情で家庭で保育
できないお子さんです。

◆受付期間

12月1日(木)～12月22日(木)

◆申込方法・申込先

福祉事務所福祉課(各支所総合福祉課)
又は各保育園に備え付けの入園申込書に記入
のうえ提出してください。

※市内に住所を有するお子さんが、他の市町村の
保育園に入園を希望する場合の申込先は、
市福祉事務所福祉課(各支所総合福祉課)へご連絡下さい。

◆入園について 2月下旬までに保護者にお知らせします。

◎お問い合わせ

福祉事務所福祉課 ☎62-1113 合川支所総合福祉課 ☎78-2116
森吉支所総合福祉課 ☎72-3116 阿仁支所総合福祉課 ☎82-2112
右記保育園

地区名	保育園名	電話
鷹巣地区	鷹巣中央保育園	62-2630
	鷹巣東保育園	62-2254
	竜森保育園(へき地保育所)	66-2531
	※七日市地区に住所がある児童対象	
合川地区	あいかわ保育園	78-9030
森吉地区	米内沢保育園	72-4020
	前田保育園	75-2316
	浦田保育園(へき地保育所)	73-2131
	※浦田地区に住所がある児童対象	
阿仁地区	阿仁合保育園	82-3113
	大阿仁保育園	84-2109

私立

地区名	保育園名	電話
鷹巣地区	鷹巣保育園	62-1249
	南鷹巣保育園	62-1140
	七日市保育園	66-2054
	綴子保育園	62-0786

幼稚園

◆募集人員

4歳児(平成13年4月2日から平成14年4月1日
までの出生児)

鷹巣北幼稚園(綴子字糠沢上谷地290-2) 35名

鷹巣西幼稚園(坊沢字善千鳥坂17) 35名

※5歳児も合わせて募集します。

◆申込受付期間 12月1日(木)～12月20日(火)

◆申込方法・申込先

入園希望の方は、所定の書類(各幼稚園および教
育委員会にあります)に記入のうえ、各幼稚園に
提出してください。

◆選考方法 (イ)書類選考 (ロ)面接選考 (ハ)身体
検査などの方法により平成18年2月下旬までに
入園決定を保護者に通知します。

◎お問い合わせ

鷹巣北幼稚園 ☎63-0878
鷹巣西幼稚園 ☎62-2613

学校法人秋田キリスト教学園
鷹巣教会幼稚園 園児募集

4年保育(満3歳児)

◆受付期間

3年保育

11月1日から随時受付

2年保育

月～金曜日 9時～17時

1年保育

◎お問い合わせ ☎62-1049

預かり保育を実施しています

時 間 7:30～17:30(時間についてはご相談下さい)

保育料 月～金曜日 1日300円、1カ月上限5,000円
毎土、春夏冬の長期休み

1日600円、1カ月上限5,000円

※水・土・代休・春夏冬休み中の給食はありません。